

第3期埼玉県教育振興基本計画 (H31~R5)

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

- ・確かな学力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・健やかな体の育成
- ・自立する力の育成
- ・多様なニーズに対応した教育の推進
- ・質の高い学校教育のための環境の充実
- ・家庭・地域の教育力の向上
- ・生涯にわたる学びの推進
- ・文化芸術の振興
- ・スポーツの推進



行田市教育大綱  
「未来をひらく人材と文化をはぐくむまちづくり」

- ・学び(学習)と育ち(生活)の連続性を重視した小中一貫教育の推進(一校一挑戦)
- ・行田で育ち、行田で学んでよかったと思える教育の実現
- ・地域と連携した特色ある学校づくり(ふるさと学習)

校訓『真実・英知・剛毅』

学校教育目標

- <基本目標> 知性に富み 心豊かな生徒の育成
- ・正しく判断し実践する生徒
  - ・「学び」に努力する生徒
  - ・心身ともに健康な生徒

目指す生徒像

あきらめない心と自己有用感をもった生徒

→『相手の立場を尊重しつつ、自信をもって自分の考えを主張する能力や態度』

- (1) 謙虚さと努力を惜しまない生徒
- (2) 心身を鍛え、目標に向かってたくましくやり抜く生徒
- (3) 相手の立場を尊重できる(思いやりと感謝を忘れない)生徒
- (4) 自信をもって自分の考えを主張できる生徒
- (5) あいさつと礼儀を大切にする生徒
- (6) 豊かな感性をもち、ふるさとを大切にできる生徒

目指す学校像

笑顔と成長が見られる学校

生徒が学びたい、保護者が通わせたい、教師が働きたい、地域が協力したい学校

一校一挑戦

目指す教師像

後ろ姿で指導できる教師  
生徒一人一人の能力と可能性を  
見・伸ばし、学び続けるプロ教師

- (1) 生徒の「よさ」を認め、一人一人の能力と可能性を発見・伸ばすプロ教師
- (2) 優しさとしげさをもって指導し、生徒に寄り添い親身に相談できるプロ教師
- (3) 自己研鑽に励み、よりよい授業を目指す学び続けるプロ教師
- (4) 仲間を認め、共に伸びようとするチームワークを大切にするプロ教師
- (5) 保護者・地域の信頼を大切にするプロ教師

学校経営方針

すべては子供の笑顔と成長のために  
チームで安心・安全・信頼される学校創り

- (1) 教育の主体を常に生徒におき、「子供を成長させるため」の教育活動を実践する。
- (2) 「チーム南河原中(南中)」全職員がスクラムを組み、一丸となって組織として取り組む。
- (3) 教職員・家庭・地域が連携・協力した安心・安全・信頼される学校創りに取り組む。

重点目標

生き抜く力の育成

確かな学力(知識を知恵に)

- 基礎的・基本的な知識・技能(生きて働く)
- ・授業力の向上(専門的知識、実践的指導力)
  - ・家庭学習の充実(家庭学習サービス等の活用)
  - ・少人数授業の効果的な実施
  - ・少人数の良さを生かした指導、補習等の充実
- 思考力・判断力・表現力(未知の状況にも対応)
- ・授業の改革(主体的・対話的・深い学び)
  - ・研修・研究授業の実施
  - ・管理職による計画的な教室訪問
  - ・時間割の工夫
- 主体的に学習に取り組む態度(学びを生かす)
- ・終わりなき授業改善
  - ・指導と評価の一体化(成長の可視化)
  - ・全国学テ、県学調の有効活用

一校一挑戦

豊かな人間性(豊かな心)

- ・考え議論する道徳授業の充実
- ・いじめ防止の徹底
- ・人権教育の充実

健康や体力(健やかな体)

- ・規律・体力アップ(活動の源)
- ・部活動指導の充実

自立する力(進路指導・キャリア教育の充実)

- ・体験学習の充実
- ・適切な進路情報の提供

生徒指導・教育相談

- ・チームで積極的な生徒指導(報連相)
- ・いじめ・不登校生徒の予防・解消
- ・各委員会の適切な運用

環境教育

- チームで安心・安全な学校作り(安心して生活・安全に過ごせる)
- ・施設・設備の徹底管理
  - ・交通安全教育の充実
  - ・危険予測・危険回避能力の育成

保護者・地域連携

- 信頼される学校創り
- ・情報発信(HP、報連相)
  - ・学校運営協議会
  - ・小中連携の充実(挨拶運動、連絡会)
  - ・行田の施設・設備の活用

ふるさと学習

学校評価

- ・教職員・生徒・保護者の評価
- ・学校運営協議会委員の評価

研究主題: ふるさと南河原を愛し、未来をたくましく生きる子供の育成  
—確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体をはぐくむ小中一貫教育の推進—  
目指す子供像: ふるさとを愛し、未来をたくましく生きる南河原っ子